



校長室だより

アイスの子

志布志市コミュニティスクール
志布志市立香月小学校

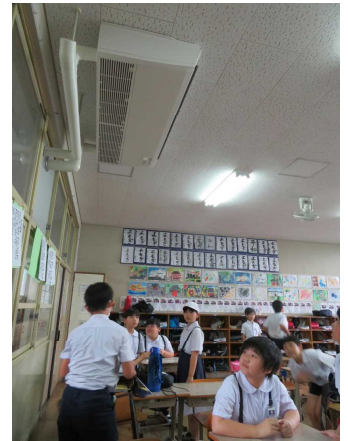
カラー版は香月小学校ホームページをご覧ください

令和元年7月18日(木) No. 4

普通教室のエアコン稼働開始！

記録的な大雨が、県内外に大きな被害をもたらしました。今年は、九州北部の梅雨入りが大幅に遅れましたが、ここ九州南部においても、1学期が終わるまでに梅雨明けにならない可能性が高まっています。

このような中、長年の懸案でありました普通教室へのエアコン設置が実現しました。4月に着工し6月中にすべての工事を終えました。7月1日から試運転を開始し9日の最終検査を終え、本格的に稼働しています。基本的には午前8時に28度で稼働させ、午後4時半にスイッチを切ります。その日の気温等で若干の調整を行います。熱中症対策にとっても大きな効果を発揮していますし、子供たちの学習への集中力も高まっている様子です。そして、この学期末も快適な環境のもとで学習できており、とてもよかったと思っています。



快適な学習環境に

津波の際の避難経路を確定！

香月小学校は標高6Mの位置にあり、予想される日向灘沖地震や南海トラフ地震などの大地震の発生に伴って起きることが予測されている「津波」への対応が、大きな懸案事項となっています。本校においては、毎年、津波に対応する訓練を積んできていますが、「避難場所と避難経路の確立」が大きな課題でした。つまり、①垂直移動できる所までの距離が遠いこと②避難先で保護者へ引き渡しまでできる広いスペースが確保できないことの2点の解決を検討してきました。



歩道橋を渡ります

そこで、万一のために、現時点での共通理解を図っておく必要があると考えています。次のことについて確認をお願いします。

- 1 比較的近い位置での地震発生の場合は、短時間で津波が到達するため、校舎2階へ全員避難します。(津波の高さは比較的低い予測)
- 2 遠い位置での地震発生の場合は、時間に若干のゆとりがあるため正門前歩道橋(写真上)から松下病院後ろの避難階段(写真下)を上って大黒所有九電管理のソーラパネルの一角の一次避難場所に避難する。(津波の高さが比較的高いと予測される)
歩道橋の耐震性は市役所の担当者に確認済みです。
- 3 甚大な被害が発生し避難が長くなりそうな場合は、二次避難場所である市文化会館へ移動します。
- 4 警報等確認し、メールで保護者への児童引き渡しを連絡します。



垂直移動を急ぎます

なお、志布志市立学校防災指針に次のような項目がありますので、十分御理解いただきたいと思ひます。

沿岸部に自宅のある児童生徒(香月小は該当します)については、津波注意報及び津波警報発令中は、保護者引き渡しは原則禁止とし、その旨を保護者に周知徹底するとともに理解を得ておくこと。

- 【今後の課題】
- 1 サブの避難経路の検討(松下病院後ろの土手が崩れるなどして階段が使えない場合等)
 - 2 正門前が交差点になったときの避難口までの経路の確保

【お願い】 年度初めに配布した「地震・津波から命を守るために」はすぐ目につくところに貼ってありますか? 地震や津波に備えることの大切さが分かります。是非掲示を!

